

FinePlay!!

～ 互いに助け合う集団に～



豊中市立第五中学校
第1学年 65期 No.34
2017年3月6日(月)

学年末テスト講評

1年生最後の定期考査が終了しました。目標は達成できましたか。テスト勉強計画表を活用しながら、思い通りの準備はできましたか。

今年度の定期考査はこれが最後ですが、日々の学習はこれからも続きます。1年生で学習した内容は、2年生⇒3年生と進むための基盤(きばん)となります。復習が必要だなあ…と少しでも不安な人は、残りの3学期そして春休みの時間を利用して、しっかりと復習しておきましょう。「わからない」を「わかる」にして、自信をもって2年生に進級しましょう。



一年生最後の定期テストおつかれさまでした。良かった人思ったほど点数が取れなかった人様々だと思います。結果だけ確認してそれで「はいはい」と流してしまっていては、進歩がありません。自分ができなかったところはどんなところなのか。できるようになるためにはどうすればいいのか。

結果を受けて「考える」こと復習することが大事です。詩に関しては比喩表現の読み取り、表現技法の問題に終始していたと思います。説明文、物語文ともに記述問題の量が増えました。漢字、文法に関してはほぼ前回までと同程度の難易度だったと思います

構成や指示語書き抜き問題等では以前に比べて直接的でない、本質的理解が必要な問題が入ってきます。言い換え表現は国語の中ではずっと大切になってくるので文章を理解するときに必要な国語における「武器」をこれから増やしていきましょう。

答えの形に気をつけて、問題文をしっかりと読むことが大事です。理由を聞かれていないのに「～から」と答えている人が多くいました。また逆もそうです。自分が今何を聞かれているのかまずはそこからです。



歴史的分野のみで出題されたテスト。1月の中間に続いて2回目になりましたがいかがだったですか?。飛鳥時代から鎌倉時代前半の日本～関連するアジアの動きなどについての出題内容になりました。かねてから歴史的

分野の学習については教科書の文章の読み込み、正しい読み書きの練習などについて呼びかけていましたが、しっかりやれている人と、そうでない人との差がはっきりできて残念な結果に終わった人が少なくありませんでした。問題の中で問われたことは、全てノート・プリントで書いたことばかりです。常にお知らせしていること

ですが、テスト間際にまとめて復習しても、結果に結びつけるのは難しいです。学習した用語は、とにかく授業のたびごとにこまめに復習し、用語の適切な理解に努めてください。復習は、分量的にもその日ごとがいいです。ノートについても、相変わらず授業メモをしないでただ貼ってあるだけの人や、授業では私語、落書き、居眠りなどでしか過ごせない人がいる状態なのも大変残念です。

この1年間を通じて、良い学習習慣が身についた人もあれば、日に日に意欲を失って授業をいい加減に過ごしたり、家庭学習もおろそかになった人がいるのも確かです。ぜひ、この3月から春休みにかけて自身の学習への取り組みを謙虚に見つめなおしてください。

1 2 3 4 5 数学 6 7 8 9 0

学年末テスト、お疲れ様でした。今回も家庭学習用の教材である問題集・白プリント、そして授業で扱った問題を中心に出题しました。問題難易度ですが、A問題とB問題が半分ずつの構成でした。予想平均点を60点ぐらいと考えていたので、少し残念な面もありました。

①・②はテスト直前の朝学習でも復習した計算問題を20点分出题しました。また、③は過去の出題範囲からの出题でした。計算だけでなく、③のような一問一答形式の問題に取り組み、この場合はこうするというパターンをしっかり身につけておきましょう。「昔の話だから忘れていたわ」で済まさないようにしてください。すべてできてほしい問題でした。④～⑪は3学期に学習した空間図形でも知識理解度を測る問題でした。特に空間図形における辺や平面の位置関係についてしっかり復習しておきましょう。⑫～⑯は数学的技能、⑰以降は数学的な見方や考え方の力を測りました。表面積を考える場合は展開図を考えましょう。展開図から組み立てたときにどこどこが引っ付くのかを考えること、特におうぎ形の場合の弧の長さ・面積・中心角の大きさについての関係を復習しておきましょう。

空間図形は平面に描いても見えない部分があり、分かりにくい分野だと思います。他の単元も同じですが、繰り返し問題演習に取り組むことで慣れることを目指しましょう。

理科

大問1【メスシリンダー】用途、使い方はよく理解できていました。目盛りの読みで10分の1まで読むことを忘れないように。大問2【密度】やはり計算が苦手な人が多くいたように思います。これからも計算の問題は出てきます。逃げないようにしましょう。大問3, 4, 5【気体の性質】冬休みの宿題をしっかりと、追試頑張った人、実験にしっかりと取り組めた人はよくできていたと思います。覚えることが多いので1つ1つ丁寧に覚えていきましょう。大問6, 7【水溶液】基本的な用語はしっかりと覚えましょう。グラフに関してはグラフから読みとれることをしっかりと理解し問題に取り組めるように学習しましょう。大問8【状態変化】よくできていたと思います。沸点・融点の理解をしっかりと。大問9【蒸留】実験の内容をしっかりと理解しましょう。全体を通して重要語句を覚えることや、白プリ、小テストのやり直しを理解するまでしっかりと学習しましょう。



<技術分野>

・材料加工の知識については、もっと勉強していればと思いました。製図については、ポイントをよくとらえて、製図できていました。ペンスタンドが完成していない人は、補習を3月23日(木)13:00~15:00で行います。全員が完成できるようにしていきましょう。



<家庭分野>

・学年のまとめのテストでしたが、食品の取り扱いについてよく学習していました。郷土料理と行事食はよく覚えておきましょう。



初めて保健分野が入ったテストとなりましたが、勉強している人としていない人の差が大きく感じました。覚えることがたくさんあったとはいえ、教科書を読んでいれば解ける問題も解けていないのが残念でした。特に保健分野では記述問題の配点が大きく、その部分で大きく点を下げた人も多いと思います。また、来年度も保健があるのでがんばりましょう！



授業や宿題で学習した内容がそのまま出題された考査でした。学年全体で6割の出来を予想していたので、最後の考査としてはほっとできる結果となりました。でも、皆さんにはテストの解き直しをして、自分の弱点を確認して、復習に努めてください。何から復習していいのかわからない人は、ぜひ Happy Homework から始めてみてください。そして…何よりも大事なのが『教科書の音読』です。考査前の音読テストでは、英語が苦手なメンバーも練習をしてがんばる姿がありました。予想以上に音読テストの点数が高く、皆さんのやる気を感じました。「声に出して読む」ことが学習向上につながるということを実践から学ぶことができました。今後も『音読中心』の学習姿勢をつらぬいていきましょう。

